

平成 21 年度の協働パイロット事業については、前年に引き続き、1 事業当たりの事業額 25 万円以内で 4 事業を募集したところ、10 事業の応募がありました。分野を問わない自由部門のほか、「市民主体の景観づくり」をテーマとして課題部門を設けましたが、それぞれ採用枠は設けませんでした。

審査の全般的な傾向として、審査の視点の 2 番目に掲げられた「協働のふさわしさ」が審査結果を左右する要因の一つになりました。この視点は、「行政との役割分担が明確かどうか」、「NPO あるいは行政が単独で実施するときに比べてどれだけ効果が上がるか」といったことを指します。提案の中で、これらに明確に答えられる団体の評価を高くしました。

具体的な提案内容を見ると、今年の企画提案の特徴として、中山間地の振興をテーマとした提案が 10 事業中、4 事業と目立ちました。

10 事業を審査した結果、教育活動支援の会『新しい未来社会を築く子どもたちのために～学校・地域教育のサポート』、日本平動物園ガイドボランティア『日本平動物園 新・猛獣館オープン告知事業』、(特)開発教育 F U N C L U B『住民の活気あふれる中山間地の創造』、静岡市地球温暖化対策地域協議会『台所から始まるストップ温暖化 ～静岡市における廃食油回収・BDF 化仕組みのモデル作り事業』の 4 事業を平成 21 年度協働パイロット事業として採用するよう市に提案しました。

#### 採用手続きについて

市市民生活課は、審査委員会の提案を受けて検討とした結果、提案のあった 4 事業を採用する方向で決定しました。今後、採用団体及び協働の相手方となる関係課と実際に実施する事業内容について協議し、合意した内容で契約を結ぶことにより、正式に事業を開始することとします。

#### 教育活動支援の会『新しい未来社会を築く子どもたちのために～学校・地域教育のサポート』

子育てと教育に関する相談や学習支援といった重要性の高いテーマに対して、元教員というメンバーの視点と実績とノウハウを生かした事業を提案した点を評価しました。この事業を通じて、提案団体自身の組織化とマネジメント力の向上を望むとともに、教育委員会と十分に協議し、継続的・安定的に活動が続くような仕組みづくりに努めるようにしてください。

#### 日本平動物園ガイドボランティア『日本平動物園 新・猛獣館オープン告知事業』

動物園協会、動物園との長年に亘る協働や信頼関係に基づいた提案であり、安定感と市民活動の広がり期待できる一方で先駆性には欠けませんが、ボランティアの意欲が感じられる提案だと考えます。メンバーの多様性や活動上の工夫などをもっとアピールし、新鮮味のある事業に努めてください。

#### (特)開発教育 F U N C L U B『住民の活気あふれる中山間地の創造』

中山間地の住民自身が自ら気づき、活性化に取り組むことが大事であるという視点と、それに適した方法として P L A という手法を取り上げた点、自らの役割をコーディネーターとして明確化した点などが評価されました。単なる勉強会に終わってしまうという懸念やメンバーの経験不足といった課題が見受けられますが、手法としてパイロット的にやってみる価値があると考えられますので、思い切って取り組んでいただくとともに、事後評価をしっかりと行い、次に生かせるようにしてください。

静岡市地球温暖化対策地域協議会『台所から始まるストップ温暖化 ～静岡市における廃食用油回収・BDF化仕組みのモデル作り事業』

よく研究されたテーマ設定もさることながら、昨年度は不採用だったにも関わらず、民間の助成金を受けて実施するとともに、その中で得られた市民の声を反映、改良した実行性の高さが評価されました。スーパー型については、協働企業を増やし、自立化を目指すように努めてください。また、地区回収型は、拙速な全市的展開にこだわらず、着実に回収地区を増やすことを希望します。なお、廃食用油の取扱いについては、廃棄物処理法や市火災予防条例等の法令を遵守するようにしてください。

以下の事業については、審査委員会としては、残念ながら選外とさせていただきましたが、今後、企画内容をより工夫し、再度の提案や自主的な活動としての実施、他団体、企業、大学などとの協働による実施も視野に入れ、取り組まれるよう審査委員会一同エールを送ります。

アースデイ子育てフェスタ『生れる前からの子育て』

前年度に単独で実施した際のアンケートを分析し、母親同士が交流しやすいように分科会形式にするなど、過去の評価を次に生かす姿勢はよかったと評価しました。

今後に向けて、より多くの人を集めることに終始するのではなく、少人数でもいいから内容の重視をするとともに、市の行う講座、交流会との類似事業を避け、これらの事業内容との違いや協働事業する場合の意義や効果をわかりやすく発表していく工夫や、協働の効果が期待できそうな企業との協働なども視野に入れ、自立的な実施に努めていく方法もあると思います。

(特)生きる生きる『ふるさとコンサートとナラオ交流キャンプ』

提案団体としてすでに檜尾を中心とした大川地区の住民と密接な交流を行っており、その経験に基づいて設定した課題は的確で、わかりやすいと評価しました。

今後に向けて、経験に基づいた自立した活動を基盤に、実行性ある積算の予算組みや地元住民の参加の機会を増やすとともに、広く市民の支持が得られる工夫や、市との協働事業する場合の効果をわかりやすく説明できるようにしておくことも必要です。

(特)しずおか創造ネット『ふるさと しずおか 再発見16景』

提案団体が得意とするITを活用した提案であり、また、歴史へのこだわりなど提案団体の特徴がよく反映された提案であると高く評価しましたが、惜しくも次点となりました。

今後に向けて、自分たち価値観である16景や歴史的背景にこだわることなく、広く市民の意見を集めて反映するとか、上映会への幅広い市民参加を行うなど、市民参加色を強くする工夫が必要です。

(特)大日倶楽部『井川古道「大日街道」の復元』

地域に眠っている歴史的・文化的な資源を掘り起こすものであり、このような着眼点はNPOらしさが出されていると思いました。単なる古道の復元に留まらず、調査・整備・PRなどを総合した3年間の事業計画が立てられていることについては、計画的な実行性という点で評価しました。

今後に向けて、単年度事業である協働パイロット事業で行う部分と他の部分との区分を明確にすることや次年度以降へのつながりをわかりやすくする工夫が必要です。

また、歴史的・文化的な資源を掘り起こす事業という意味では、市の関係各課や企業との連絡・連携を密にして、実現化していく方法もあると思います。

#### ネクステージ企画室『アラサーティのワクドキイベント塾』

ロスジェネレーション世代に焦点を当て、テーマとして仲間との交流を通じた能力開発や経済的な基盤づくりを取り上げたところは、重要性が高く、政策的に見落とされがちな課題の掘り起こしという点でNPOらしさが出されていると評価しました。

今後に向けて、今回、貴会が取り上げた課題の解決に向けて、行政との協働で行う意義や結果として得られるだろう成果、また、その後、どのように市民の間に展開されていくのか、わかりやすく説明できるようにしておくことも必要です。

#### 富厚里FC『市民農園の共同利用による利用促進事業』

中山間地の諸問題へのアプローチとして、市民農園を利用促進により耕作放棄地の活用や都市住民との交流を進めるという着眼点は、評価しました。

今後に向けて、当農園だけでなく他地域の農園との連携や広がり、市民への波及効果などをわかりやすくすることも必要です。

また、取り組みそのものは面白いと思いますので、のような取り組み先進事例（例えば、NPO法人えがおつなげて[北杜市]など）も参考にしながら、地元や企業、市民などと組織だて、自立的な実施に努めていく方法もあると思います。